SMART
SENSOR®

Model: AR824

Digital sound level meter
Operation manual

日本語訳付録

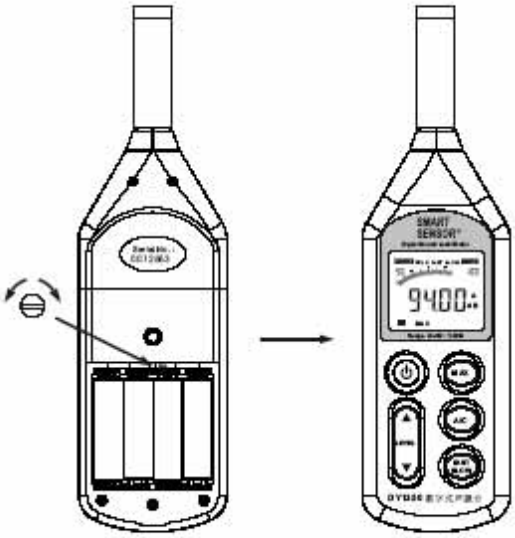

Figure1

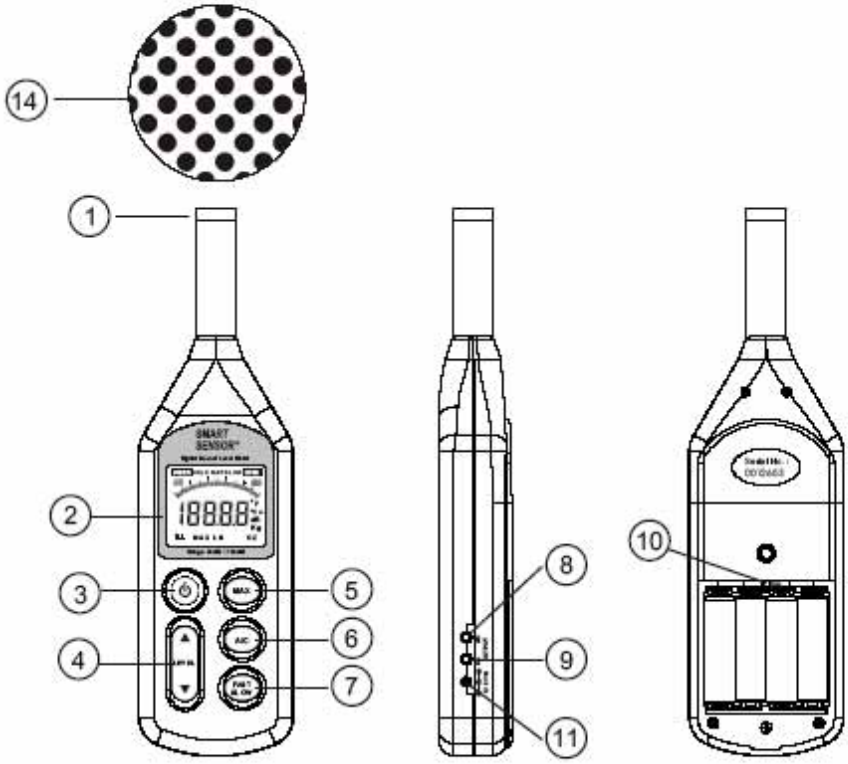

Figure2

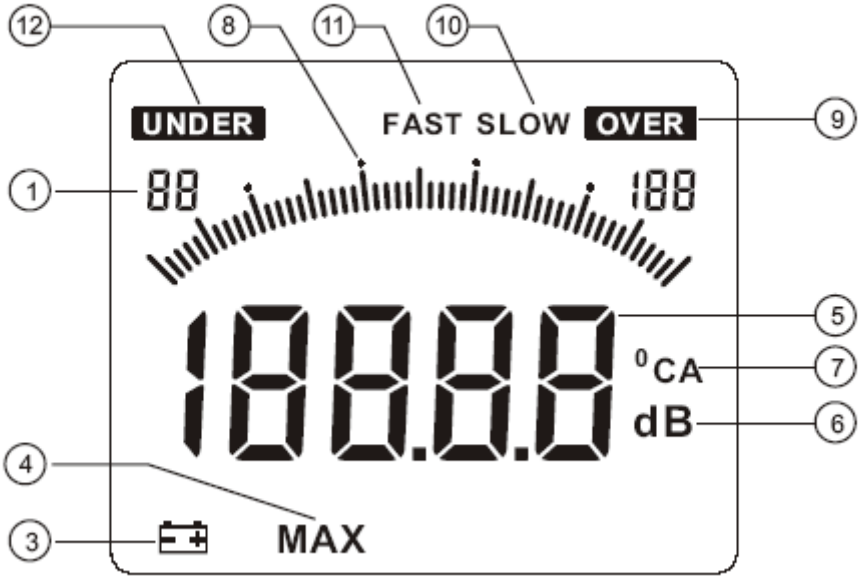

Figure3

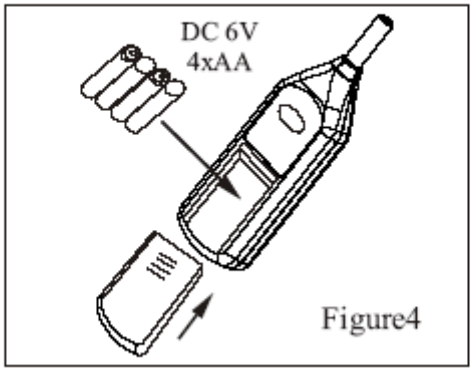

Figure4

デジタルサウンドレベルメーター
取扱い説明書

A:事前注意
本機をご使用になる前に、本取扱い説明書をご一読ください。
本機は、様々な状況下での騒音、音質制御の測定要件に合致させるべく設計されております。

B:特徴
1)本機は、騒音計の規格である IEC651　TYPE2 及び ANSI S1.4 TYPE2 に準拠して設計されております。
2)瞬時測定機能
3)測定範囲:30-130 デシベル
4)A 及び C の特性音圧での測定
5)ファースト及びスローダイナミック特性モード
6)周波数解析、レベルレコーダー、FFT 解析、グラフ表示

C:仕様
1)精度: +/- 1.5 dB
2)周波数レンジ:31.5 Hz から 8.5K Hz
3)直線レンジ: 50 dB
4)測定レベル: 30-130 dBA, 35-130 dBC
5)周波数 特性: A, C
6)デジタル表示:　5 桁
分解能 0.1dB
表示 0.5 secretary
7)バーグラフ: 50 dB スケール(1 dB 刻み)
現音圧レベル表示 period: 50 mS
8)レベルレンジ:
30-80 dB、 50-100 dB、
60-110 dB、 80-130 dB
9)測定レンジオーバー表示/測定レンジアンダー表示
10)AC 出力: FS で 0.707 Vrms、出力インピーダンス約 600 オーム
11)DC 出力: 10 mV / dB 出力インピーダンス約 100 オーム
12)時間特性: Fast / Slow
13)マイク: 1/2 インチ電子コンデンサーマイク
14)Max: 最大値保持機能
15)電源: AA（単三型）1.5V アルカリ電池 4 本、もしくは DC 6V 100(最大 DC 9V) （DC 電源用アダプターは別売）
電池寿命: 約 30 時間 (アルカリ乾電池の場合)
16)自己補正時間: 10 秒 (起動時)
17)動作温度: 0℃から 40 ℃
動作湿度: 10% から 80% （室内湿度）
18)保管温度: -10℃ から 60℃
保管湿度: 10%から 70%（室内湿度）
19)寸法: 265(長さ)*72(幅)*35 (高さ) mm
20)重量: 300g (電池含む)

D.　校正手順:
標準の校正機（別売）をご使用ください。

1)以下セッティングを行ってください:
表示: SPL (dBA) Time
特性: FAST
レベルレンジ: 60 から 110 dB
測定モード: MAX 機能無効
2）注意しながら校正機の 1/2 穴へ本機のマイクを挿入してください。
3）校正機の電源を入れ、電源ボックスの上部にある 「Protentiometer」を、レベル表示が 94.0 を表示するように、調整してください。(図 1 を参照ください).
尚、本機は、出荷前に十分に校正処理を行っておりますが、年に一度校正をお勧めいたします。

E. 名称及び機能:
1）電子コンデンサーマイク
2）LCD ディスプレイ
3）電源スイッチ
4）レベルレンジ切替スイッチ
30dB~80dB
50dB~100dB
60dB~110dB
80dB~130dB.
5）最大値保持スイッチ
6）周波数特性選択スイッチ
A: A 一般騒音レベル測定用
C: C 低周波騒音測定用
7）特性時間選択スイッチ
Fast: 一般測定向け
Slow: 不安定なノイズの平均値計測向け
8）AC 出力端子: 各レンジステップに対応しながら 0.707 Vrms
9）DC 出力端子: 出力 10 mV/ dB
10）校正つまみ
11）外部 DC 6V 電源端子
12）電源ドア
13）三脚取り付けネジ
14）ウインドスクリーン.

F. LCD 表示:
1）レベルレンジ
2）瞬間音圧レベル
3）電池消耗表示
4）測定中最大値が表示されます。
5）測定値

6）測定単位
7）特性周波数 A/C.
8）レベルレンジバーグラフ
9）レンジオーバー
10）スロータイム特性
11）ファーストタイム特性
12）レンジアンダー

G.　使用準備:
1）背面のバッテリードアをスクリュードライバーで開放し、4 本の 1.5V バッテリーをセットしてください。
２）背面のバッテリードアをスクリュードライバーで閉じてください。
３）電圧が作動電圧を下回る場合は、新しい電池に交換してください。
４）DC アダプター（別売）を御使用になる際は、側面の DC6V コネクターと表示している箇所にアダプターのプラグ (直径 3.5mm)を差し込んでください。

H.　測定手順:
1）電源をオンしてください。
2）レスポンス、特性モード並びに測定レンジを選択してください。
3）もし、一般騒音レベル特性ならば、dBA を選択してください。
4）もし、騒音源が、ピークだけを拾える瞬間的な破裂音であれば、FAST をセットしてください。平均的な音量を測定する場合は、SLOW をセットしてください。
5）MAX モードが選択される際、その機器はその測定中に得た最大値を表示します。

I.　警告
1）高温下、高湿度下での測定はお止めください。
２）長期間御使用にならない場合は、電池を取り外して保管してください。 3）風のある環境で測定する場合は、余計な信号を拾わないよう、ウインドスクリーンを装着してください。
4）作動環境条件: 高度 200 フィート以下、湿度 80%RH 以下、 外気温 0℃から 40℃まで